



ごあいさつ

院長 貝嶋光信

新型コロナウイルスは今年に入って少しずつ減少して来ている気配がありますね。今から100年前の1918年から1920年に掛けて世界中に蔓延した「スペイン風邪」は実は新型インフルエンザだったと言われていますが、当時はウイルスという存在も知られていなかった時代でした。世界中で5億人以上が感染し、死者数は5000万とも1億人とも言われています。現在のようなワクチンも抗ウイルス薬も無かったのですが、マスクと手洗いと隔離くらいでなんとか3年間で収束したそうです。今回の新型コロナウイルスも今年で3年目に入っていますが、スペイン風邪の頃とは違って世界人口も数倍に膨れ上がり、国境や県境をまたぐ人の往来も多いため、完全収束に向かうと言うより、しばらく横ばいで維持され、ウイルスとの共存・共生の社会が続くのではないのでしょうか。コロナウイルスがまた新たに変異し、感染様式が変容しないとも限りませんので、皆さん感染対策は怠りなく！ しかし人の少ない場所で、おしゃべりもしないなら、マスクは着けなくても大丈夫と思いますよ。夏場のマスクは辛いですね！（2022/6/23記）



新型コロナワクチンの接種予約につきましては お住まいの各市町村まで直接お問い合わせください



恵庭市ワクチン接種コールセンター
0123-29-7851

千歳市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
0570-023-600

北広島市ワクチン接種コールセンター
011-807-8018

北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター
0120-306-154

厚生労働省

www.mhlw.go.jp



消費者庁

新型コロナ関連消費者向け情報
caa.go.jp



国民生活センター

新型コロナウイルス感染症関連
kokusen.go.jp



製品評価技術基盤機構

NITEが行う新型コロナウイルスに
対する消毒方法の有効性評価に関する情報公開
nite.go.jp



病院敷地内禁煙のお知らせ

平成20年7月1日より、当院の病院建物内および駐車場、通路を含む

敷地内での喫煙は禁止となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

恵み野病院ホームページアドレス：<http://megumino.or.jp>



恵み野病院放射線科のご紹介

放射線科技師長 菅原 寛之

放射線科について

診療放射線技師14名、非常勤放射線科医3名、看護師2名、助手1名で構成され、放射線関連機器は、一般撮影装置2台、ポータブル撮影装置1台、CT装置1台（CANON Aquilion ONE GENESIS）、MRI装置1台（GE SIGNA Explorer 1.5T）、血管撮影装置1台（Philips Allura Xper FD）、X線TV装置1台（CANON ZEXIRA DREX-ZX80）、超音波診断装置7台（GE Vivid E9,FUJIFILM ARIETTA 850他）、乳腺撮影装置1台（CANON Peruru）、核医学検査装置1台（GE Discovery NM630）、骨密度測定装置1台、体外衝撃波結石破碎装置1台（DORNIER Compact Sigma）、外科用イメージ1台となっております。

装置のご紹介



CT装置：Canon Aquilion ONE GENESIS

CT装置

キヤノン社製の最上位機種を用いて年間約10000件の検査を行っています。特に、心臓CTに関しては、導入以来7000件を越える検査を行っており、専門の循環器科医師と診療放射線技師による高度な検査により、冠動脈疾患を早期発見し、心筋梗塞予防の一翼を担っています。また、X線CT専門認定技師が3名在籍しており、救急医療や精密検査など、高度な撮影技術にも対応しています。

MRI装置

急性期脳梗塞の診断等、脳外科救急医療には欠かせない装置です。年間約3500件の検査を行っています。他、恵庭市の脳ドックにも対応しています。



MRI装置：GE SIGNA Explorer



乳腺撮影装置

マンモグラフィー撮影認定診療放射線技師 有資格者3名のもと、マンモグラフィー検診における施設認定を受けており、精度の高い画像を提供しています。他、患庭市乳がん検診にも対応しています。現在6名の女性技師が在籍しており、撮影は、全て女性技師が行っております。



乳腺撮影装置：Canon Peruru



マンモグラフィー検診施設画像認定証

超音波診断装置

心臓はGE社製、腹部・乳腺・頸部は富士フイルム社製、ともに最上位機種を含む装置を用いて、年間約9000件の検査を行っています。



超音波診断装置：GE Vivid E9



<<前のページからの続きです>>

血管撮影装置

心臓血管病治療センターとして、2021年度においては、658件の検査を行っており、そのうち血管内治療は、457件に及びます。特に、緊急性の高い急性心筋梗塞への対応は、24時間体制で行っています。



血管撮影装置：Philips Allura Xper FD

最後に

我々、恵み野病院の放射線科スタッフは、患者様に最新の医療を提供できるように、学会活動などを通じて、常日頃から勉強し、研究を重ねております。これからも、地域医療に充分貢献できるように、日々努力を重ねて検査に対応して参ります。

